

役員及び評議員の報酬等並びに費用に関する規程

(目的及び意義)

第1条 この規程は、公益財団法人ふじのくに未来財団（以下「この法人」という。）の定款第12条及び第30条の規定に基づき、役員及び評議員の報酬等並びに費用に関し必要な事項を定めることを目的とし、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律並びに公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の規定に照らし、妥当性と透明性の確保を図ることとする。

(定義等)

第2条 この規程において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 役員とは、理事及び監事をいう。
- (2) 常勤役員とは、評議員会で選任された役員のうち、この法人を主たる勤務場所とする者をいう。
- (3) 非常勤役員とは、常勤役員以外の者をいう。
- (4) 評議員とは、定款第9条に基づき置かれる者をいう。
- (5) 報酬等とは、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第5条第13号で定める報酬、賞与その他の職務遂行の対価として受ける財産上の利益及び退職手当であって、その名称の如何を問わない。費用とは明確に区分されるものとする。
- (6) 費用とは、職務の遂行に伴い発生する交通費、通勤費、旅費（宿泊費含む。）、手数料等の経費をいう。報酬等とは明確に区分されるものとする。

(報酬の支給)

第3条 この法人は、評議員及び役員に対し、職務執行の対価として次条で定める報酬を支給することができる。

- 2 常勤役員の報酬は月額とする。
- 3 評議員、非常勤役員の報酬は日額とする。

(報酬の額の決定)

第4条 この法人の常勤役員の報酬月額は別表第1「常勤役員報酬表」のとおりとし、各々の常勤役員の報酬月額は報酬表のうちから、代表理事が理事会の承認を得て、決めるものとする。

- 2 評議員の報酬は、別表第2のとおりとする。
- 3 監事の報酬は別表第3、非常勤役員（監事を除く）の報酬は別表第4のとおりとする。

(報酬の支給日)

第5条 常勤役員の報酬は、月末締め翌月15日払いとする。

2 評議員及び非常勤役員の報酬は、職務執行の翌月に支給する。

(報酬等の支給方法)

第6条 報酬等は通貨をもって本人に支給する。ただし、本人の指定する本人名義の金融機関口座に振り込むことができる。

(通勤費)

第7条 常勤役員には、その通勤の実態に応じ、通勤費を支給する。

(費用)

第8条 この法人は、役員及び評議員がその職務の執行に当たって負担し、又は負担した費用については、これを請求のあった日から遅滞なく支払うものとし、また前払いを要するものについては前もって支払うものとする。

(公表)

第9条 この法人は、この規程をもって、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第20条第1項に定める報酬等の支給の基準として公表するものとする。

(改廃)

第10条 この規程の改廃は、評議員会の決議を経て行う。

(補則)

第11条 この規程の実施に関し必要な事項は、代表理事が理事会の承認を得て、別に定めるものとする。

附 則

この規程は、2014年10月23日から施行する。

この規程は、2015年4月1日より施行する。

この規程は、2018年6月22日より施行する。

別表第1 常勤役員報酬表 (単位:円)

号俸	月額	号俸	月額	号俸	月額
1	30,000	12	260,000	23	480,000
2	50,000	13	280,000	24	500,000
3	70,000	14	300,000	25	520,000
4	100,000	15	320,000	26	540,000
5	120,000	16	340,000	27	560,000
6	140,000	17	360,000	28	580,000
7	160,000	18	380,000	29	600,000
8	180,000	19	400,000	30	620,000
9	200,000	20	420,000	31	640,000
10	220,000	21	440,000	32	680,000
11	240,000	22	460,000	33	700,000

別表第2 評議員の報酬

評議員会出席	1人一律5,000円
--------	------------

別表第3 監事の報酬

監査等、必要の都度	1人一律5,000円
-----------	------------

別表第4 非常勤役員(監事を除く。)の報酬

理事会出席等、必要の都度	1人一律5,000円
--------------	------------